



SPARROWS PAPER

「ヤングアダルト」は「若い大人」という意味のことばです。主に13歳から18歳までのティーン世代を指します。
(「YA(ワイエー)」はYoung Adultの略) 泉図書館では1階に「YAコーナー」として、
中高生の皆さん向けの本を集めたコーナーを設けています。

地球生活 を たのしもう！

気候変動や温暖化、自然災害…。

私たちが住んでいる地球をもっと身近な存在として感じる事ができれば、なにかが変わるような気がしませんか？

今日は、そんな風に思える本をご紹介します。

地球生活記

世界ぐるりと家めぐり
LIVING ON EARTH

小松 義夫／著 福音館書店 Tc380

アフリカの奥地から南米、世界のすみずみまで、地球に生きるふつうの人の家と暮らしぶりを写真に収めた住宅訪問記。著者は30年にわたる取材を経て、『家は風景の一部だと考えていたけれど、家が風景をつくっていると感じるようになった。家には風土や伝統、歴史があらわれている。』と語っています。この本を眺めていると“どこでもドア”を使って地球の裏側にまで行った気持ちになりますよ！

こちらの本は
部屋のなかまで
見れちゃいます！！

My Room 天井から覗く世界のリアル

John Thackwray／著 ライツ社 Tc740

あるフランス人が世界を旅し、世界の「違い」を「同じアングル」であぶり出した写真集。格差、矛盾、夢や歴史…。84名の若者が自分の部屋でルーツを話す。地理の勉強をするよりも(?)ずっと世界に興味がわいてくるはず！

グレタのねがい

地球をまもり未来に生きる

ヴァレンティナ・キャメリニ／著 西村書店 Ta451

2018年夏、記録的な暑さとなったスウェーデン。15歳のグレタは、地球温暖化を食い止めるための行動を政府に迫るため、国会議事堂の前で、ひとり、ストライキを始めました。彼女の勇気と決意の行動はみるみる世界中の若者や人々と広がっていき…。

グレタと立ち上がろう

気候変動の世界を救うための18章

ヴァレンティナ・ジャンネッラ／著
岩崎書店 Tb451

もう一冊のグレタの本。こちらは、さまざまな環境問題を網羅し、気候変動を理解するための基礎的な考え方を、わかりやすく説明しています。『グレタのねがい』で興味を持った方におすすめです。

もっと知りたい
あなたに！

いま生きているという冒険

石川 直樹／著 理論社 Ta290

世界を経験すると、なにものでもないひとり「わたし」に気づき、生きるとは何だ？という疑問が沸き上がる。最年少で世界7大陸最高峰登頂を達成し、北極・南極間を人力で踏破するなど、世界を素手で旅する若き「冒険者」による、世界と人生のガイドブック的冒険譚です。

ほかにも！

- ・ 国境のない生き方 私をつくった本と旅 ヤマザキ マリ／著
小学館 Ta281y
- ・ 子どもたちよ、冒険しよう 三輪 主彦／著
ラピュータ Ta281c
- ・ 中学生のためのショート・ストーリーズ 2
バックンマックンが選ぶ旅と冒険の話集 学研 Td908f

モノのねだん事典

高すぎ？安すぎ!?

大澤 裕司／文 ポプラ社 Tb330

日常生活を送っていると、ふと考えてしまうモノのねだん…。「給食費はほとんど材料代」「お金をはらえば雪を降らせることもできる」「お城は中古を買うにかぎる」「買うより高い貸衣装の謎」…。さまざまなモノのねだんにまつわる面白知識を紹介しています。読めばきっと誰かに話したくなる！

オオカミの時間

今そこにある不思議集

三田村 信行／著 理論社 Tdミ

<不思議>は、いつも、日常世界の裏側にぴたりとはりついています。そのような<不思議>は、意識すればとらえることができるはず…。その試みの一端をまとめた不思議な話ばかりを14篇集めた、三田村信行と佐々木マキのコンビによる不思議作品集。

仙台市図書館の新作ライトノベル



とんでもスキルで異世界放浪メシ 1～8

江口 連／著 オーバーラップ (広瀬図書館所蔵)

料理が趣味のサラリーマンが異世界に召喚されてしまう！スキル「ネットスーパー」を使って、便利でおいしい異世界の旅が始まります。主人公の食事風景に、読んでいるこっちもお腹が空いてしまうストーリーです。



New Arrivals

YAコーナーの新作おすすめ本

アートのなかでかくれんぼ 1～3

ニコラス・ピロー／作 フレーベル館 Tc 700

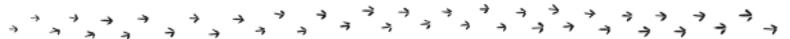
「モナ・リザ」や「ミロのヴィーナス」「民衆を導く自由の女神」など、ルーヴル美術館で所蔵している有名アートの中から、青いカバ「ヒッポ」をさがせ！

「ヒッポ」をさがしながら、アートをすみずみまで鑑賞し、芸術を見る目も育てる、遊び心いっぱいのがし物絵本です。2巻3巻はオルセー美術館を鑑賞します。

新・大学でなにを学ぶか

上田 紀行／編著 岩波書店 Ta370

大学ってどんなところ？大学ではなにを学べるの？これから大学をめざす人、いま学んでいる人に向け、池上彰をはじめとする東京工業大学でリベラルアーツ研究をしている教員たちが、大学での学びについてさまざまな観点から意見を述べ、学ぶことの魅力を語っています。



かなりや荘浪漫 1 廃園の鳥たち

村山 早紀／著 PHP 研究所

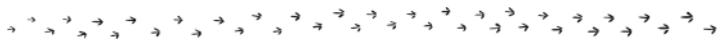
クリスマスの夜、母親が失踪し家を追い出されてしまった主人公。偶然たどり着いた古びた洋館「かなりや荘」には、心に傷を抱えた人たちが集まっていた。

主人公と住民たちの触れ合いに心温まる物語です。

蜘蛛ですが、なにか？ 1～12

馬場 翁／著 KADOKAWA

女子高生の少女は、目が覚めると蜘蛛のモンスターになっていた！弱肉強食の世界で生まれ持った戦闘力は最弱…。過酷な試練が立ちはだかる中、ポジティブ系女子は知恵と工夫を振り絞りながら壁を乗り越えていきます！



8月から泉図書館YA図書委員会の応募がはじまります！今年は、全4回。全日でも、1日だけの参加も大歓迎！詳しくは図書館HPやtwitterをチェックしてみてくださいね

- 第1回 9月5日(土) 14:00～16:00 図書館の裏側をのぞいてみよう！
- 第2回 10月3日(土) 14:00～16:00 BOOK LISTを作ってみよう！
- 第3回 11月7日(土) 14:00～16:00 YAコーナーを作ってみよう！
- 第4回 12月6日(日) 10:00～16:00 (予定) イベントスタッフ体験をしてみよう！

※新型コロナウイルスの発生状況によっては、中止・変更となる場合もあります。

